

慰霊の夕べコンサート

August 12 Evening Memorial Concert

広島・長崎 祈りのメッセージ

2009年8月12日(水)

午後6時30分開演(午後5時30分開場)

アステールプラザ大ホール(広島市中区加古町4-17)

入場料/前売2,000円(税込) 当日2,500円(税込) **全席自由**

※小学生以上有料



北垣内秀響と
箏曲ひびきの会



ヒロシマ室内オーケストラ



堀川千影と
“bianca e marrone”



特別出演
Bunken(長野文憲)
Guitar
コロムビアミュージック
エンタテインメント



ひろしま音読の会
朗読



広島少年合唱隊
HIROSHIMA BOYS CHOIR

主催: 8.12慰霊の夕べコンサート実行委員会 お問い合わせ: TEL (082) 254-6350 FAX (082) 236-6670

後援: 広島市・広島市教育委員会・(財)広島市文化財団・(財)広島平和文化センター

広島県医師会・広島市医師会・広島県歯科医師会・広島市歯科医師会

入場券発売所: アルパーク天満屋チケットサロン・デオデオ本店・ヤマハプレイガイド・福屋八丁掘本店、広島駅前店チケットサロン ほか

開催趣旨

被爆60周年の2005年から、市民が主体となって毎年8月に「慰霊の夕べコンサート」を実施していますが、今年も、開催趣旨を継承して実施します。「原爆犠牲者を慰霊するとともに、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けている被爆者と広島・長崎のメッセージを発信する」コンサートです。

趣旨に賛同する市民で実行委員会を結成し、出演者、スタッフ全員による“手づくり”のコンサートです。

なお、このコンサートで生じた剰余金は、2020年の核兵器の廃絶を目指して、世界の多数の都市の市長で構成する、平和市長会議の活動を支援するために、寄付いたします。

プロフィール・曲目

■北垣内秀馨と箏曲ひびきの会 曲目／「琉歌」「篝火」他

山田流箏曲を初世宮下秀列、宮下伸に師事。NHK邦楽技能者育成会卒業。NHK邦楽オーディション合格。1990年台湾省(台北市)の招聘により「アジア音楽祭」に出演。同年外務省の派遣によりヨーロッパ各国で公演し、デンマーク、スウェーデン、ポーランド、フィンランド、モスクワ各放送局より放送される。地元広島ではリサイタルをはじめ(財)広島市文化振興事業団主催「北垣内秀馨 箏の世界」、国民体育大会スポーツ芸術主催事業「広島音楽絵巻」、2000年(財)広島市文化財団主催「トーク&コンサート 2000 細川俊夫を迎えて」に出演。2001年には(財)広島市文化財団主催「悠久の世界」に出演する。2006年(財)広島市文化財団主催「小さな子ども達のためのクラシックコンサート」、2007年、2008年(財)広島市文化財団主催「細川俊夫の音世界」、2009年「あき名曲コンサート～女神の調べ～」に出演。また小、中学校の邦楽鑑賞会や美術館コンサートなど国内外で活動。2002年第23回広島文化賞を受賞。「ビクターエンタテインメントからCD「北垣内秀馨/夜」をリリース。現在、箏曲宮下社秀会大師範、箏曲ひびきの会主宰、広島市立吉島東小学校特別非常勤講師、広島女学院高校、大学邦楽部指導。

■ヒロシマ室内オーケストラ

私たち、「ヒロシマ室内オーケストラ」は、今回のコンサートのために、広島交響楽団のメンバーと、広島で活躍するフリーの人とで結成。小編成の弦楽合奏とオーボエとフルートの管楽器で、普段演奏しているオーケストラの曲や、皆さんのよくご存じの曲を演奏します。弦楽器と管楽器の織りなすハーモニーをお楽しみください!

★1st バイオリン	石井 郁子(広島交響楽団)	掛本 麻里(広島交響楽団)	トプログラム
	船橋 潤子(フリーランス)		・レスピーギ イタリアーナ
★2nd バイオリン	長谷川 タ子(広島交響楽団)	沖 恵(広島交響楽団)	・バッハ G線上のアリア
★ビオラ	新谷 愛子(広島交響楽団)	増田 喜代(フリーランス)	・マスカーニ カバレリア ルスティカーナ 間奏曲
★チェロ	伊藤 哲次(広島交響楽団)	畑本 伸夫(広島交響楽団)	・マスナー タイスの瞑想曲 他
★コントラバス	飛田 勇治(広島交響楽団)		
★フルート	中村 めぐみ(広島交響楽団)		
★オーボエ	板谷 由起子(広島交響楽団)		

■堀川千影と“bianca e marrone” 曲目／“ヘンゼルとグレーテルより”「夕べの祈り」「木の葉の旅」「さとうきび畑」他

クラリネットアンサンブル「ビアンカ エ マローネ」は、堀川千影のもとで出会った奏者たちによって、1999年春より活動を始めました。その後、病院でのロビーコンサート、公民館や学校での公演、石見銀山早春コンサートなど、さまざまな場所で演奏を聴いていただく機会に恵まれました。多くの方々と出会えたことが私達の財産でもあります。

クラシックの作品はもとより、おなじみのポピュラーナンバーなどは、私達オリジナルのアレンジによって演奏されます。また「詩でめぐる日本の四季」のシリーズは、朗読とともに唱歌の風景を旅する、ビアンカ エ マローネの原点とも言うべき作品です。これからも、クラリネットアンサンブルの暖かい響きを皆様にお届けしていきたいと考えております。

■特別出演 Bunken(長野 文憲) Guitar コロムビアミュージックエンタテインメント

'97年吉永小百合原爆詩朗読と共演、'06年高円宮妃ご臨席「いけばなインターナショナル世界大会」で「さくら」演奏、NHK長崎「年末ハイライト2007」では浦上天主堂、被爆マリア像チャペルより生中継、「オラシオン〜祈り」を演奏、大きな反響を得る。今年2月「永井隆生誕100年記念ギターコンサート」に招聘される。また国外でもニューヨーク・カーネギーホール、セントラルパーク、国連本部等で演奏する国際派ギタリスト。'07年メジャーデビューを果たし、CDはNHK「ラジオ深夜便」「あさいちばん」等全国のメディアで放送されている。長崎県出身、広島市在住。

■ひろしま音読の会(朗読) 演目／国立広島原爆死没者追悼平和祈念館に寄せられた被爆体験記や詩など

2000年発足。メンバーは広島在住の元職、現職のアナウンサーを中心に構成される。

「日本語の美しい響きを音読で伝えたい」「被爆体験記や詩、原爆をテーマにした文学作品などの朗読を通して、子ども達にヒロシマを伝え、被爆体験の継承につとめたい」との思いから、毎年、夏の公演「ヒロシマを朗読する」に力を入れている。

今年も7月31日(金)に広島平和記念資料館 地下のメモリアルホールで公演する。

また、春・秋にも定期公演を行うほか、学校や公民館など地域での活動も精力的に行っている。

なお、本コンサートには、被爆体験の継承という趣旨から広島女学院高等学校の放送部も参加する。

■広島少年合唱隊 HIROSHIMA BOYS CHOIR 曲目／「ヒロシマレクイエム」「折鶴の飛ぶ日」「With You Smile」他

広島少年合唱隊は、昭和35年(1960年)、「少年の持つ清純な歌声をのびし合唱音楽を通して国際平和文化都市ひろしまのまちづくりに役立とう」という目的で誕生。

隊員は小学校1年生から大学生まで幅広い年代の少年たちが広島市や近郊から集まって練習に励んでいます。

練習は毎週土曜日に市内の袋野小学校で行っています。合唱活動を通して、あいさつや返事、自分でやりとげること、責任を持つこと、友達と仲良くしたり、後輩の世話をしたりすることなど社会性を身につけたり、仲間づくりに力を入れています。

主な行事は、4月に卒業演奏会、6月のジュノー記念祭、8月6日の平和記念式典、10月の定期演奏会、12月のクリスマスコンサートなどがあります。海外にも演奏旅行に出かけており、ハワイ、マレーシア、中国、アメリカ本土、フランス、イギリス、オーストラリアで演奏し、交流を行っている。

これまでに、広島市政功労賞、広島県教育賞、青少年育成模範団体表彰、地域文化功労者文部大臣表彰、広島ユネスコ活動奨励賞、「小さな親切」実行章など多数受賞。

※やむをえない理由で出演者・曲目が一部変更になる場合があります。あらかじめご了承下さい。